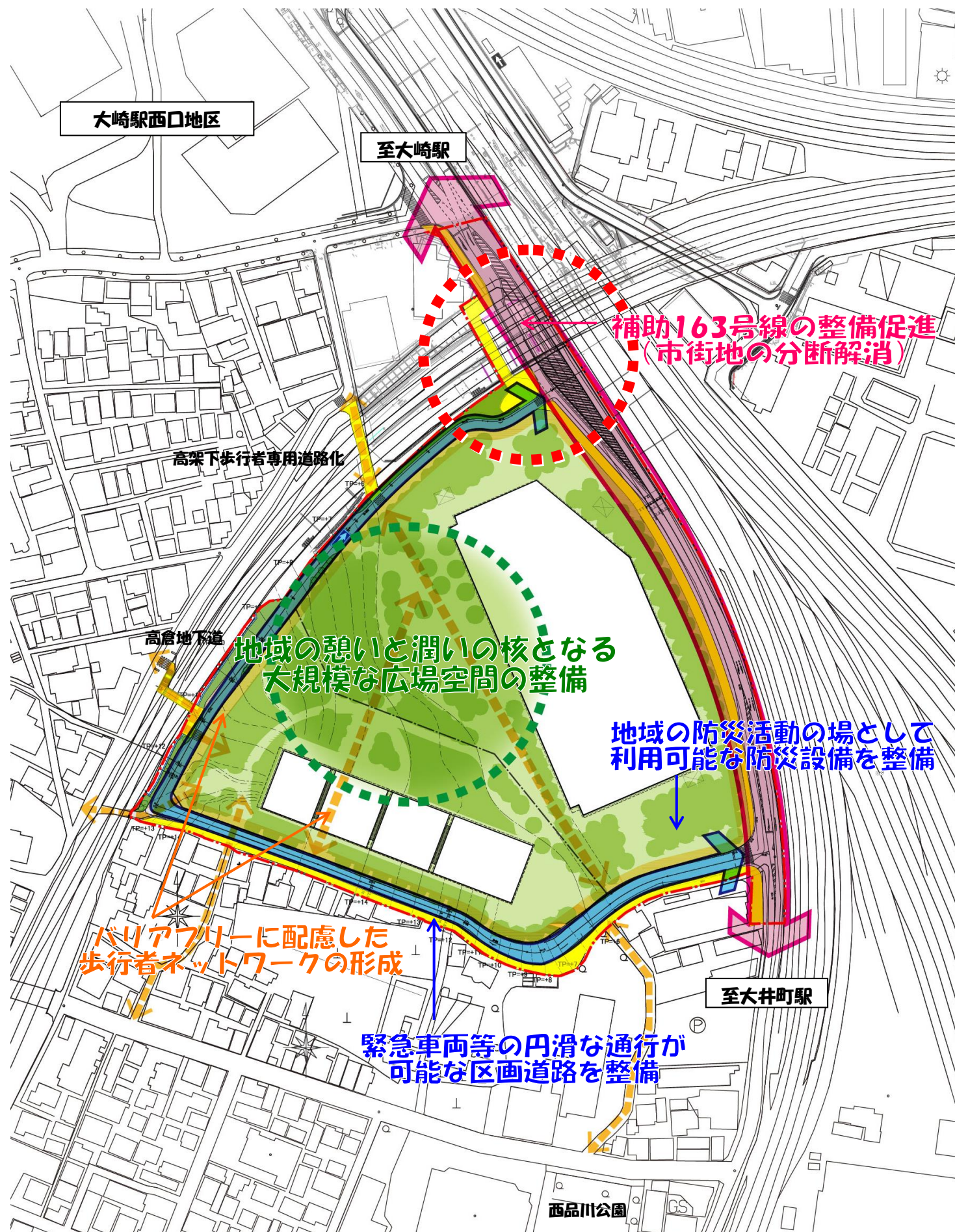


■計画コンセプト



①地域の憩いと潤いの核となる大規模な緑地広場空間を整備

●計画地中央部に大規模な緑地空間を創出

⇒地域の新たなみどりの拠点として大規模な緑地広場空間（約1.2ha）を創出
（西の台公園：618㎡、西品川公園：2,231㎡、しながわ中央公園：12,776㎡）

●高低差を活かし、四季折々の豊かな景観を創出する憩いの空間の形成

⇒起伏のある地形を活かし、地域住民（小さな子供、家族連れ、お年寄り等）の憩いや安らぎ・余暇活動等の場となる広場空間を創出

●みどり豊かな街並み景観の創出

⇒敷地周囲には高さの異なる樹木を列植するなど緑陰空間を整備し、みどりが連続する潤いある街並み景観を創出



②補助163号線の整備、崖地の解消等により市街地の分断を解消

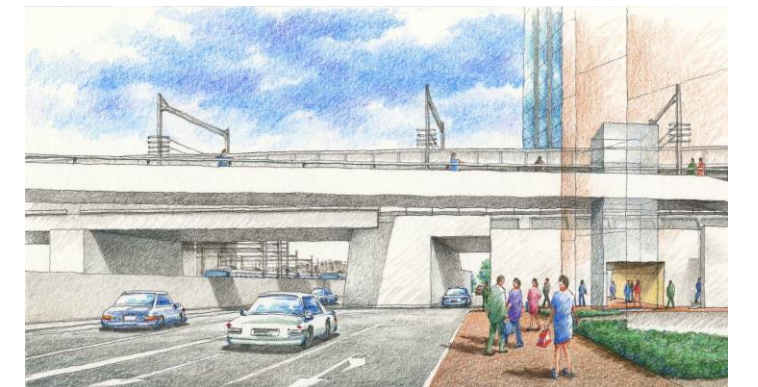
●まちの骨格となる補助163号線の整備

⇒鉄道交差部の市街地の分断を解消

●崖地を解消しゆるやかな勾配で周辺市街地と連続するバリアフリー動線の整備

⇒区画道路、歩道状空地、歩行者通路を整備し、バリアフリーに配慮した歩行者ネットワークを形成

●高倉地下道の出入口の改善



③地域の防災活動の場として利用可能な防災設備を整備

●火災延焼等による危険性が少ない安全な広場空間を創出

⇒周辺住民の一時避難地及び防災活動の場として利用可能な大規模な広場空間を整備

●安全安心な市街地の形成

⇒地区外周部に緊急車両等の円滑な通行が可能な区画道路を整備
⇒建物は直下型地震等においても安全な建物構造とし、非常用発電設備等を整備

●地域の防災活動として利用可能な防災設備

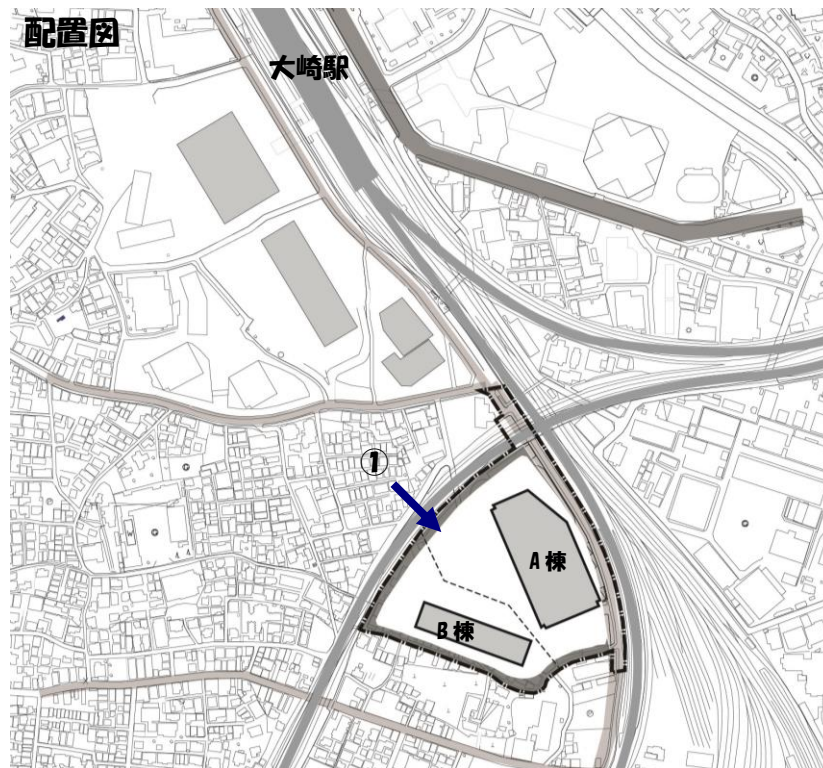
⇒防災備蓄倉庫、防災トイレ、消防水利等の防災設備の整備



■施設計画の概要

計画諸元

区域面積	約 3.9ha
敷地面積	約 29,900 m ²
容積率	600%
延べ面積	約 218,000 m ²
住宅戸数	約 400 戸
高さ	A 棟 : TP+約 120m B 棟 : TP+約 100m
主な用途	事務所、店舗、 住宅、工場、駐車場等



施設配置イメージ

